



第181号

中之条自治会

令和五年 後半報告

中之条自治会長 中澤 伸夫

今年も残すところわずかなりなりました。このところ急に冬らしくなり、皆様には年の瀬のお忙しい日々をお過ごしのことと拝察いたします。

今年の夏は、気象観測以来初めてという異常高温で、災害レベルの猛暑でした。農作物栽培も影響を受け、収量や品質が低下した作物柄でした。

台風については、お盆に直撃かと心配されましたが、進路がずれたため、被害が出ず幸いでした。

前号にも書きましたが、一〇月二二日に地域初開催の「城下消防まつり」が城下小学校(次回・南小)にて開催されました。初開催イベントということで、不安も大きかったのですが、住民の防火・防災意識、消防団員スキルの向上をテーマとした会場に、お子さん中心に大勢の皆様が訪れ、準備した景品が足りなくなるほど、予想外の盛況で

した。城下地区の中でも、中之条の皆様には大勢ご来場、またご協力いただき、大変ありがたうございました。

消防訓練活動については十一月五日、第六分団管内の南小において、近接の九分団合同による全域同時火災想定訓練が行われました。この日、早朝から分団が南小に集結、日頃の真剣な訓練状況を間近に拝見し、団員皆さんの意気に感じた想定訓練でした。

中之条では六月の早朝、高齢の世帯において火災が発生しました。全焼となり、被災されたご世帯には誠に気の毒でした。そうした状況ではありましたが、延焼や人身被害を防げたことは、第六分団始め応援分団の懸命な消火・救護活動、またご近所の協力に支えられたものと、書中にて御礼申し上げます。

●市への要望事項について

令和六年要望事項につきま

しては、皆様から提出いただいた事項の現地確認を八月にかけて行い、九月初めに市へ提出しました。

要望項目の数は、継続要望六項目、新規要望二〇項目、の合計二六項目でした。一部は本年中に市から回答、対応が行われました。

要望事項のうち、防犯灯については本年、第八ブロックの新設を実施しました。次に、本年新たに消火栓を第四ブロックに設置し、消火栓器具箱についても第四ブロックの一基新設、同ブロックの一基改修を実施しました。また第二、第三ブロックの既設器具箱で老朽化が進んだ二基一式(ホース更新含む)について、補助事業要望書を提出しました。本年実施された土木事業については、第三ブロックおよび第六ブロックの市道の改良工事などで、それぞれ竣工を確認しました。

自治会連合会から要望していた「市が自治会等へ依頼している委員の見直し」について、一〇月に回答がありました。報道でも伝えられましたとおり、なり手探しの負担が重い自治会役職の人数や活動を軽減する旨の回答がありました。具体的な内容につきましては、回覧でお知らせいたしました。

●敬老会について

敬老会については、心待ちにされている方が多いので、通常開催可能かどうか検討協議しましたが、新型コロナウイルス感染症第九波の拡大と重なり、城下地区自治会の共通判断もあって、集会開催は見合わせざるを得ませんでした。本年の七五才以上の方は、二九九名です。対象の皆様全員に、日常使っていただけのお祝いの記念品をお届けいたしました。

●助け合いマップについて

「住民支え合いづくり」制度(災害時要支援者登録制度)は、市福祉課と連携して、地域で災害弱者である高齢者の方などの緊急時支援態勢を構築する制度です。また、実際場面面で緊急時に被支援者の安全を確保するため、自治会内で情報の共有化や活用(個人情報取り扱いルールを厳守しながら)が必要とされています。

助け合いの基本となるマップ作成は「中之条自治会住民支え合い支援班」で取り組まれ、五年以上前に本格作成、活用がされてきました。マップ更新は、対象者の状況が毎年変化するため、毎年実施することが理想ですが、コロナ禍の影響もあって令和三年の更新以来、世帯訪問してのマップ更新は滞っていました。そこで、本年は五月に自治

会四役、ふれあい協議会、民生児童委員、支援員登録者の方々を中心に制度説明会(研修会)を実施し、一〇月には聞き取り調査を伴う更新作業の取り組みを行いました。十分とはいえませんが、マップ更新を重ね、被支援者の日常生活課題などの現状を把握していくことが大切と考えます。

●令和六年度自治会新年総会について

心配されるコロナ感染について、感染対策上の位置づけが五類に移行したこと、現状第九波による患者数が減少傾向にあることなど勘案し、直近三年間「書面決議」で行わざるを得なかった総会ですが、公民館で四年ぶりに対面での通常開催を計画しました。

インフルエンザの感染増加もあり、直前まで樂觀できない状況ではありますが、総会は自治会の最高決議機関であり、皆様との唯一直接協議ができる場ですので、感染対策をしながらリスクの少ない開催方法をとって参ります。

最後になりましたが、自治会の皆様にはこの一年、ご協力をいただきありがとうございました。皆様のご健勝で良い新年を迎えられますようお祈り申し上げます。

自治会・農業協議会

令和六年度新役員紹介

中之条の自治会長選挙が令和五年十二月三日(日)に行われ、令和六年度の自治会長に第三ブロックの中沢守人氏が選出されました。

農業協議会長には、十一月二十六日(日)第二ブロック小坂井二郎氏が選出されました。以下、令和六年度の新役員の皆さんを紹介いたします。

自治会長 中沢 守人
(敬称を略します)

副自治会長 丸山 修生
(第三ブロック)

会計 塩寄 泰
(第二ブロック)

総務部長 久保田 聡
(第六ブロック)

各ブロックから選出された自治会協議会役員は次の皆さんです。

- 第一 眞部 正行
- 第二 高橋 隆太
- 第三 依田 知之
- 第四 石巻 高志
- 第五 中嶋 大介
- 第六 川嶋 晃
- 第七 青木 健次

第八 西沢 晴之

副ブロック長

- 第一 堀内 信夫
- 第二 小坂井二郎
- 第三 中澤 史典
- 第四 田中 千広
- 第五 石井健太郎
- 第六 倉嶋 隆雄
- 第七 滝澤 佳史
- 第八 山崎 良

特別協議員

公民館長 腰原 広道
(第六ブロック)

令和六年度の農業協議会役員は次の方々です。

- 農業協議会長 小坂井二郎
(新道)
- 副会長 三木 一隆
(官方)
- 会計 桑原 秀明
(下組)

新役員の皆様方、大変ご苦勞様です。一年間よろしくお願い致します。また、自治会員の皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

中之条公民館

令和五年度下期活動報告

公民館長 田中 裕

観測史上最も熱かったこの夏。地球沸騰という新語も誕生しましたが、区民の皆様にはご健勝の事と拝察致します。日頃は公民館活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスは5類に移行しましたが、収束とはならず、台風直撃の可能性もあり、行事は中止や変更を余儀なくされており、大変申し訳なく思っております。

さて、当初計画した行事の実施状況を次のご報告致します。*十一月執筆時点

- 一、自治会内行事等
 - ①八月・夏祭り 中止
 - ②九月・敬老会 〃
 - ③十月・中之条ぶらぶらウォーキング実施
 - ・ しいのみ園
 - ・ 合同文化祭 中止
 - ④十一月
 - ・ ペタンク大会 実施
 - ・ 人権同和教育懇談会 〃
 - ・ 各部活動報告会・発表会 報告会のみ実施
 - ⑤十二月
 - ・ 親子しめ縄教室 予定
 - ⑥運営委員会 八月〜実施
- ・ 公民館五役会は毎月実施

二、城南公民館主催行事等

- ①八月・人権実務研修会
- ②十月・青少年育成役員会
- ③十一月
 - ・ 城南地区文化祭 (大正琴部参加)
 - ・ 人権同和講演会実施
 - ・ 青少年育成推進指導員会議
 - ・ 城南地区子どもわいわい会議
- ④十二月(予定)
 - ・ 分館五役会議

新型コロナウイルスの影響の残る中、活動の制限や内容の工夫をし、できるだけ多くの活動を再開することができました。秋には上田市から公民館・自治会役員の負担軽減策が出され、分館としてもそれに合わせて今後、活動内容や役員の選出方法に関して検討の必要性が出てくると思われまます。自治会協議会を始めとして事業実施にご尽力頂いた皆様ほか、公民館役員、運営委員の皆様には実施に向けた協議にご参加頂きまして誠にありがとうございます。更に、公民館活動にご理解ご協力を頂いた区民の皆様にも重ねて御礼申し上げます。

地域の皆さんで

学び合おう

ぶらぶらウォーキング



城南公民館より

館長 滝澤 宗雄

日頃、城南公民館の活動に御理解と御協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

本年は、新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが5類に変更されたことにより、基本的な感染対策に留意しつつ、城南公民館事業を通常通り実施できた年となりました。城南地区文化祭の舞台発表では、中之条公民館で活動されている「ドルチェとその仲間達」さんに、大正琴の演奏を披露していただきありがとうございました。

中之条公民館様におかれましては、4年振りの開催となります。「中之条ふるさと夏祭り」を企画され、当日お伺いすることを楽しみにしておりましたが、残念ながら台風の影響で、中止の判断をされました。

しかし、分館活動が再開され始めたことにうれしさを感じております。

さて、自治会連合会から、自治会に依頼する各種役員の見直しが求められ、分館役員のあり方など自治会内において協議をいただいたことと思っております。

城南公民館といたしては、地域の実情に応じた取り組みを支援してまいりたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

南小学校創立四十年

南小学校長 山邊 久史

南小学校ができて今年で四十年目となります。コロナ禍を乗り越えて、記念となる行事がたくさん行われました。六月の音楽会では、全校から募集した記念キャラクターが決定し発表されました。「みなよん」と「みなうさ」です。

七・八月の校長講話では、南小の誕生、校舎ができるまでの様子、校歌や校章の成り立ち等について話し、学校は地域の多くの人たちに支えられてることを伝えました。

九月の記念運動会では、校歌ダンスを全校で踊りました。赤白の二色の旗を振る伝統のダンスが復活しました。

十月には、創立十年の時、校庭に埋めたタイムカプセルの開封セレモニーをPTA会長さん中心に実施しました。カプセルの箱の周りには木の根っこが張り巡り、作業は難航しましたが、当時の関係者の方々も大勢集まり、懐かしさに満ちた雰囲気となりました。

また、「つよく」「ただしく」「あたたかく」の学校目標の文字の航空写真と全校集合写真を撮影しました。子どもたちと共にこの節目を大切に南小の良さや伝統を次へつなげていきたいと思っております。地域の皆様のご支援を今後ともよろしくお願

いいたします。

地域の身近な相談相手

民生児童委員 武井 孝夫

「民生児童委員という名前には知っているけれど何をしてるの?」と質問を受けることがあります。実は、役をお引き受けするときに初めて知ることとなりました。

地域の皆さんから困りごとや心配事などの相談を受けたら、助けてくれる人や場所を調べて紹介したりする「つなぎ役」でもあります。また、子どもや子育てなどの困りごとの相談にものります。

中之条には、民生児童委員が3名、子育ての相談を専門にする主任児童委員が1名、合わせて4名が担当しています。私は、123ブロックを担当しています。

毎月の家庭訪問では、花壇の世話や畑の仕事、地域の昔の様子など毎回楽しくお話ししていただいています。四季折々の緑と花を見ると季節のうつろいを感じ、毎回心が癒されます。

地域活動の輪を広げること、コロナ禍で希薄になった「人と人との繋がり」を取り戻しましょう。小さなことの積み重ねが、中之条地域の安全・安心につながることを信じて活動を続けていきます。

青少年健全育成会より

錦織 信雄

新型コロナウイルスの影響も多少和らいだ今年度、ようやく上田わっしょいやお楽しみ会などの行事が復活してきました。育成会野球部もマスク無しでの練習が解禁になり、皆大きな声で練習に励んでいます。

今年度の野球部は、6年生が他のチームより多い7人が在籍していて、かなり期待できるメンバーになりました。しかし、いざ試合になってみると、次から次へとミスが重なると、大量失点で意気消沈してしまい追いつける力も残っていない、というような試合が続きました。「また今年もこんな調子なんだろうか」とガツガツしていました。

今年ばかりと違いました。秋になっても負けが続きますが、皆で声を出し励まし合っている。「勝ちたい」という気持ちが出てくるようになってきました。そして、少しずつですが勝てるようになってきました。

試合を重ねるごとにチームが一丸になっていく、そんな子どもたちの成長を目の当たりにし、私はとても感動しました。

育成会の活動は、子どもたちに貴重な経験や成長をもたらすと思います。私たち大人が見守り、地域全体で支えていけたらと思います。

健康推進委員会活動報告

林 宗代

健康推進委員会としての活動も任期の二年が終わろうとしています。一年目はコロナ禍の中、感染対策を取りながら毎月第四月曜日の午前十時から一時間交流広場を開催し専門の先生のご指導のもと、有酸素運動、脳トレ体操、ストレッチ体操を行いました。

健康推進委員の活動も二年目になり五月には、コロナも感染症としての位置づけが二類から五類に移行され、ニュース新聞などあまり報道されなくなりました。気がしますが、健康推進委員の勉強会が、コロナの予防には密を避ける・手洗・うがい・消毒・マスクの着用が有効だそうです。数日前ラジオの放送でも同じことを言っていました。これらのことを守り感染予防に努めたいと思います。

春と秋にお一人で過ごされている方の訪問をさせていただき、お元気なお姿を拝見しお話が出来、ご近所でも知らない方との交流ができました。二年間地域の方々を支えられてお世話になりました。ありがとうございました。

自治会活動の紹介
【城下消防まつり】

10月22日 第一回城下消防まつりが城下小学校の校庭にて開催されました。秋晴れの下、大勢の方(約800名)が参加され、多くの子供たちが企画を楽しんでいました。



▲三好町保育園やまびこ太鼓とはしご車



▲消防音楽隊の演奏



▲開会式



▲ウェィダーも参戦!



▲消防車試乗



▲放水体験



▲第6分団ポンパ操法実演



▲AED体験



▲煙体験

中之条ソフトボールクラブの活動に平素より御理解・御協力ありがとうございます。現在部員は、20名(中之条以外の協力選手5名含む)で活動しています。日曜日に開催された各種大会には、人数が揃わず参加することができませんでしたが、城下ナイターリーグでは、4勝2敗で同率優勝することが出来ました。毎回お願いしていますが、ナイターに出れない人・日曜日に出不れない人がいて毎回試合にギリギリです。自分が入部した時は、2チーム分以上の人がいて試合に出ることができなかった頃を思い出すととても残念です。昔強かった頃のレジェンド先輩方がチームを離れ、生まれも育ちも中之条という人もいなくなってしまういました。今いる選手も多くは公民館の球技大会で、勧誘されて入部しているのは是非来年は球技大会の開催を願っています。

コロナウイルスが5類に移行されましたがまだまだ通常の生活に戻りません。早く皆で楽しくワイワイ慰労会ができる世の中になることを切に願いながら活動報告といたします。

ソフトボールクラブ
石崎 広志

花と緑の会の活動もコロナの影響等により数年間中止となっていました。高齢者が多く体の調子が悪くなったり、その他の理由で退会を申し出る方が数名いました。六月下旬に今後の会の方向性を相談したいと思い全員が出席して臨時総会を開催しました。全員が意見を述べられ四名の方が退会されました。長い間ありがとうございました。九月下旬、新メンバー九名で講習会を開催しました。数年の間に園芸店、ホームセンターの売り場に皆さんがあまり見えない植物、アカベ、エケベリア、サボテン、コーデックス、ハオルチア多肉植物が数多く展示販売しております。今植物の中で人気上昇中です。特に人気の高い、そして育てやすい三種類、トムシ、パルフォン、ヒアリングを使用し寄せ植えセットを作りました。名前が長いので覚えにくいですが、用土は一般の培養土へ水はけを良くするため軽石を混合しました。春と秋は成長期ですので乾いたらたっぷり水を与えますが乾き気味で育てた方がいいです。夏と冬は控えます。たっぷり日に当てますが、夏の直射日光は避けて下さい。十二月はお正月セットの講習会を開催します。

花と緑の会
西澤 和也

囲碁は、何歳からでも、何歳になってもできるゲームです。会場では、沢山の碁石を取ったり、取られたりのスリル満点の対戦が続きます。ワクワク・ドキドキが絶えず、時には、「ギャー」といった大絶叫も沸き上がります。

囲碁クラブでは、毎週土曜日、公民館で10時～16時頃迄開催しています。一局の対局時間は、一時間程度です。途中の入退室は自由なので、たとえ一局だけでも、また、対戦相手を変えながらの対局であっても、自分の都合に合わせて、気軽に参加することが出来ます。高段者との対局では、局後に、悪手や好手を解説して頂くこともあり、棋力向上に役立っています。

コロナ禍の中で、東信地区の囲碁大会、当クラブの囲碁大会、懇親会等は昨年に引き続き中止されましたが、毎回5名ほどが時間のたつのも忘れて楽しんでます。更に、最近ではコンピュータ囲碁ソフトを使った対局等多様な楽しみ方についても検討を重ねています。

「じいちゃん、ちびっ子、皆な集まれ！」

中之条囲碁クラブ
山岸 丈貢

カラオケクラブ

田中 忠男

現在クラブ員は、男性一名、女性一名の合計二名で、第二・第四水曜日の午後一時半より三時まで、公民館会議室に於いて、男性歌手・女性歌手の最新のヒット演歌を主体に、CDを何回か傾聴後、歌唱しております。

区内の公民館活動につきましては、コロナウイルス感染防止上、発表する事が有りませんでした。習得した歌としては、三山ひろしの「どんこ坂・みちのく港町」、走裕介の「篝火の人・孤独のさすらい」、山川豊の「人生苦労坂・ふるさと港町」、水森かおりの「日向岬・離愁：高千穂」、神野美伽の「男船・夜が泣いている」、市川由紀乃の「名前・花わずらい」、を習得しました。

区外関係につきましては、市内五団体五十名で構成する「上田歌謡グループ」へ所属しており、七月十八日布引温泉でのカラオケ大会、九月十九日JOYJOYでのカラオケ大会、十一月二十一日JOYJOYでのカラオケ大会へ参加してきました。カラオケは大声を発するのではなく、ストレス発散とボケ防止になりますので、皆様方の加入をお待ちしております。

童謡唱歌を愛する会

も〜いい会

西沢 初子

最近「サードプレイス」という言葉を耳にするようになりました。家庭が第一の居場所とすると、第二の居場所は学校や職場にあたり、趣味やボランティア、友人の集まり等が第三の居場所「サードプレイス」と言われるそうです。そこは心地よく、誰もが立ち寄れて気軽な関係に、魅力があるようです。

昭和七年に建てられた現在中之条公民館は、九十一年の時を刻み、今なお地域のサードプレイスとして場所を提供してくれています。大広間の格天井にある昭和レトロな洒落たシャンデリアは、二十三年間続いている「も〜いい会」の歌声に共鳴してくれています。

人生百年時代、地域社会のつながりを深めたり、心に豊かさをもたらしてくれる場所として公民館の役割は大きいと思います。これからも好きな事や、やりたい事のために、皆で気軽に集まり、コミュニケーションを楽しんでいきましょう。も〜いい会の会員が増えることを願っています。皆様の加入をお待ちしております。

大正琴クラブカトレア

布施 恵美

大正琴を愛する仲間達は、山岸久子先生のご指導の下、毎週第二、第四水曜日の午後一時三十分から二時間練習をしています。平均年齢八十歳で頑張っております。

用事や病気以外では、練習を休む人もなく集中して励んでいます。この年になっても目標を持ち仲間たちと切磋琢磨できる事はありがたいですね。昨年に続き、十一月五日の城南公民館の文化祭で、大月みや子の「白い海峡」を演奏させて頂き、又来場下さったお客様に、仲間一同感謝していました。

又、十一月二十二日には、エコールみよたのあつもりホールにて、東信州琴の会に出場予定です。演奏曲は「白い海峡」と「三百六十五日の紙飛行機」の二曲です。

この会では大阪芸大在学中の増田心馬さんの演奏があり、プロの音色を聞き、学んでみよう！と楽しみます。大正琴は老若男女と気軽に弾ける楽器です。又奥の深い楽器でもあります。指を使うので正に脳トレにもなります。先生は親切丁寧に教えて下さいます。見学も随時行っていますので、興味のある方の加入をお待ちしています。

なかんじよ「絵てがみクラブ」

須崎 博雄

今年度から活動を始めました。昨年十二月に絵てがみ教室を開催し、本年一月より第一水曜日、第三日曜と月二回開催しています。

「なかんじよ」とあるのは四十五年前、中之条に引越してきた時、中之条の事を皆さん「なかんじよ」と呼んでいました。私もその響きが好きで頭につけました。

例会は約二時間程度行っています。当初九名でスタートしましたが、都合で来られな人もいて平均六〜七名で行っています。皆さん初心者でスタートしましたが、今では指導できる人も出てきています。普段は互いに作品を見せあつたりして会話も弾みます。我がクラブのモットーは「楽しくなければ絵てがみではない」会話もクラブ活動の一つと考えています。

最近では会話の時間が大変多くなりましたが、フレイル予防と皆の居場所としても大切な事です。

来年度は、絵てがみ教室の開催を考えていますので、その際には大勢のご参加をお待ちしています。

中之条バックアップクラブ

塚田 吉和

私達のクラブのモットーは、自治会や公民館活動のお手伝いを、有志の皆さんと楽しく行うことです。ここ数年、コロナ禍によってほとんどの行事が中止となり、まさに休眠状態でした。そしていつの間にか、行事を行うことに対して、何となく消極的にならざるを得ない環境と感覚が私たちの間に芽生えています。確かに行事を行うことには、それなりの準備や計画、たくさんの方々の「時間」をいただく必要があります。次代を担う子供たちを育むために必要な三本柱とは「家庭」「学校」「地域」と言われている中で、地域の果たす役割とはどんなものなのだろうかと改めて考えさせられる時代です。子供達は周りの大人達のことをどう感じているのか、学校に通う道行く子供達を、私達地域の大人達はどうか感じているのか。加速する高齢化社会の中で、どんなメッセージを子供達に伝えなければならぬのか。上からの目線ではなく一緒に何かを楽しみながら、頑張る大人達のその背中で語り掛けたいと思います。中之条は今日も元気です！

2023年度 自治会費 納入状況等のお知らせ 中之条自治会 会計 田中 良和

日頃より、自治会費の納入及び各種寄付金への御協力をいただき、御礼申し上げます。
以下のとおり、一般会計の状況をお知らせいたします。

一般会計の総額は、収入 16,243,654円、支出 8,194,978円です。

①自治会費納入状況 (令和5年10月31日現在)

	世帯数	事業所数	金額 (円)
第1ブロック	96	0	772,200
第2ブロック	151	6	1,146,300
第3ブロック	164	7	1,302,600
第4ブロック	82	7	680,000
第5ブロック	153	2	1,234,500
第6ブロック	160	0	1,301,250
第7ブロック	121	3	996,000
第8ブロック	134	1	994,900
※会計担当アパート	—	—	1,607,098
合計	1,061	26	10,034,848

※納入金額合計には、会計担当アパート分も含まれます。

②主な負担金等の執行状況

項目	金額 (円)
自治会活動保険	142,380
城下自治連	40,000
城下安協	270,000
消防協力費	900,000
緑の募金	35,000
公民館活動費	1,700,000
共同募金 (赤い羽根)	500,000
ふれあい協議会	100,000
社会福祉協議会	450,000
複十字シール募金	9,000
六ヶ村堰土地改良区 協力金	31,600
敬老会	330,000

自治会Q&A

Q 広報が各世帯まで配布されるまでに日数がかかり、広報掲載の催し物や募金のメー間に間に合わないことがある。何か工夫できないか？

A 区内回覧や広報など配布物は、原則毎月一回で、公報発行日(各月十五日)市からの到着を待って仕分け、配布しています。迅速作業を心がけていますが、世帯到着まで一定の日数はかかってしまうため、もし広報の内容をすぐ知りたい場合は、

一、城南公民館に来館者が自由に関覧できる公報が置いてあります。

二、上田市のホームページにて広報全ページ見ることが出来ます。発行日から見れますので、すぐ内容を知りたい場合は便利です。

雪かきにご協力ください

冬期間は、地区内の道路・通学の雪かきにご協力をお願いします。

また、融雪剤(塩カル)は、公民館の玄関横に保管しておりますので、ご自由にお使いください。(土木部長 山田)



おくやみ

今年一年間、次の方々が、お亡くなりになりました。

一月 第二ブロック 北沢 憲司さん

三月 第一ブロック 水出 紀幸さん

第六ブロック 藤井 京子さん

第二ブロック 齊藤 弘さん

四月 第六ブロック 中澤 道子さん

五月 第五ブロック 吉池與志江さん

第四ブロック 上田 侑さん

第二ブロック 塚田恵理子さん

六月 第七ブロック 小松 清子さん

七月 第七ブロック 田中江美子さん

九月 第八ブロック 西澤 康彦さん

第六ブロック 中澤 金雄さん

第五ブロック 山岸ときよさん

十月 第五ブロック 山口 道さん

慎んでご冥福をお祈りいたします。(合掌)

令和五年十二月一日現在

新年総会について

中之条新年総会は、一月十四日(日)午後一時から中之条公民館大広間にて行います。お忙しいこととは思いますが、ご出席いただきます様よろしくお願ひいたします。

編集後記

本年三回目、そして最後の「千曲藻」となりました。編集を通して、たくさんの方々に助けて頂きました。特に忙しい中寄稿を快く引き受けて下さった執筆者の皆様、また原稿回収に奔走いただいた編集委員の皆様、迅速なゲラ校正・印刷して下さいましたアオヤギ印刷様、本当にありがとうございました。中之条に越してきて十五年、新参者として不安の自治会四役でしたが、諸先輩方々の優しいご支援のおかげで何とかやってこれました。古くから住まわれている方、新しく来られた方、手を取り合いながら、より居心地の良い自治会になっていければと思います。

編集委員

(小松 隆明)

片町 守康 高橋 隆太

高橋 良人 橋詰 善紀

横山 猛 田中 悦喜

小松 隆明